

こども権利ってなあに？

だいごう
第5号 ねんがつ
2023年2月



武蔵野市では、「子どもの権利条約」に基づき、市を子どもにやさしいまちにしていこうと
めざして子どもの権利についての条例をつくる準備を進めています。

今回は、子どもの権利条例の素案（もととなる案）の意見募集の結果と中高生世代ワークショップ
「Teensムサカツ 2023春」の参加者募集についてお知らせします。



子どもの権利条例(素案)についてのパブリックコメント(意見募集)

ご協力ありがとうございました！



令和4年11月15日～12月12日まで実施した、子どものパブリックコメント
について、回答していただきありがとうございました。たくさんの方が子どもの
権利に興味を持ち、意見を寄せてくださり、うれしく思います。

いただいた意見は、条例づくりの参考にさせていただきました。また、今後
の具体的な市の取り組みなどの参考にさせていただき、より充実させていき
ます。

アンケートの結果やいただいた意見の一部を紹介しますので、ぜひご覧
ください。

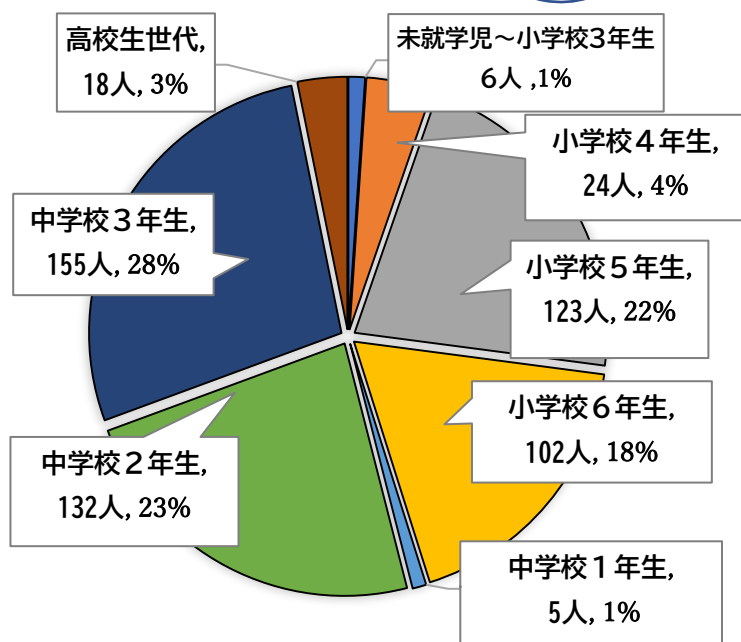
こちらからすべての意見を見ら
れます。また、一つひとつの意見
に市からの回答を書いています
ので、ご覧ください。



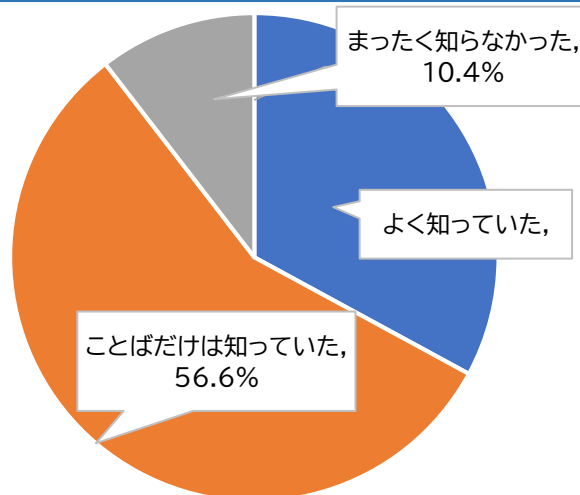
市ホームページ▶

回答した人の内訳(学年)

565人の方が回答して
くれました。
ありがとうございました



質問① あなたは、「子どもの権利」について 知っていましたか？



「よく知っていた」と「ことばだけは知っていた」
は、あわせて89.5%でした。
前回(令和4年5月～6月)よりも13.5%
増えました！



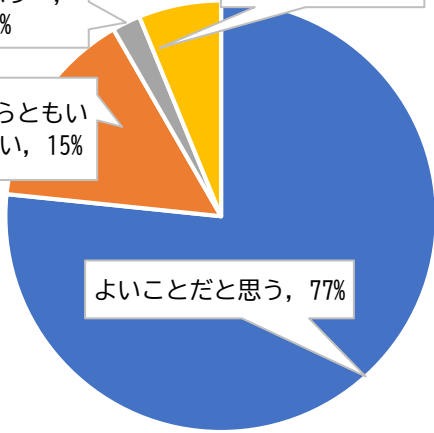
質問② 武蔵野市が「子どもの権利ってなあに？」に書いてあるような、子どもの権利に関する条例(ルール)をつくることについてどう思いますか？

よくないこと
だと思う ,
2%

わからない, 6%

どちらともい
えない, 15%

よいことだと思う, 77%



質問③ 「前文」について、感想や意見

- ・自分たちに自信を持たせてくれるいい文章だと思う。
- ・書いてある内容に共感する。
- ・互いの権利を尊重し合うことが大切だと思った。
- ・「未来の社会をつくる子ども」という言葉にハツとした。
- ・すべての子どもに権利がある社会はとても素敵だと思う。

子どもの意見を参考にTeensムサカツ実行委員会で考えた前文は、みなさんからもとても好評でした！

- ・大人と子どもがお互いを尊重しあうということが書いてあるのは大事だと思う。
- ・このような考え方を広めていくべきだと思う。

質問④ 「特に大切な権利」を見て、特に大事だと思うことや興味のあること

項目	件数	割合
安心して生きる権利	417	74%
自分らしく育つ権利	352	62%
遊ぶ権利	333	59%
休む権利	354	63%
自分の意思で学ぶ権利	297	53%
差別されずに生きる権利	375	66%
自分の気持ちを尊重される権利	322	57%
意見表明し、参加する権利	267	47%
未回答	34	6%

選んだ理由・感想・意見など

- ・差別がなく、安心して生きていけることが前提になる。
- ・個性は守られるべきだと思う。
- ・自分のことだから大人に縛られない生活をしたい。
- ・休まないで元気にならず、何事も取り組めない。
- ・すべての子ども達にこの子どもの権利が守られてほしい。
- ・遊ぶ権利や休む権利は、子どもが成長するのに、必要。
- ・自分の意志で学ぶ権利は、主体性を高めることができる。
- ・子どもだからといって制限されるべきではないと感じた。
- ・自分のことを大切にすることが大事だと思う。
- ・子どもも大人も自分の意見が言えるようになったほうが良いと思う。

「どれもとても大切な権利で、子どもたちが安心しておとなになるために必要な権利だと思う。」など、すべての権利が大事！という意見も多くありました。

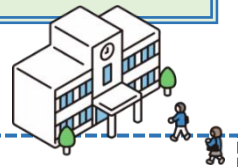


質問⑤ 「**具体的なしくみ**」を見て、**とくに大事だと思うことや興味のあること**

項目	件数	割合
①いじめの防止	375	66%
②子どもの相談	254	45%
③暴力・虐待の防止	366	65%
④子どもの安心・安全	343	61%
⑤すべての子どもへの支援	270	48%
⑥子どもの居場所	323	57%
⑦子どもが意見を表すこと	266	47%
⑧子どもの参加	220	39%
未回答	41	7%

いじめ、暴力・虐待の防止

- ・いじめは、いじめている人も、いじめられている人も傷つき、苦しむものだと思う。
- ・いじめの対応がもっと整えられていたらいと思う。
- ・もし自分がいじめられたらどうすればいいか、友達がいじめられたら自分にできることはないか、あらかじめ知っておきたい。
- ・いじめや虐待は、相談だけではなくならないと思う。



相談など

- ・子どもが相談できたら自分一人では解決できなかった悩みも解決すると思う。
- ・子どもが気軽に相談できたほうがいい。
- ・相談できず苦しむ人をなくしたい。
- ・相談しにくい環境もあると思う。



居場所など

- ・居場所がなくなることはつらいと思う。
- ・子どもがつらいときに寄り添える場所をつくってほしい。
- ・地域のイベントなどに参加して、地域の輪を広げたい。
- ・学校というまだ狭い範囲でしか生きられないので、子どもがいつでもいれる場所が大切だと思った。
- ・中学生や高校生が遊びやすい公園がほしい。



意見を表すこと・子どもの参加

- ・“子どもだから”“子どものくせに”と言われて傷つくこと、言い返せなくなってしまうことはよくあることだと思う。
- ・子どもの意見が軽くみられることはよくないし、尊重してほしいと思う。
- ・子どもが意見を言うことが結果、親や先生からの暴力、圧力から身を守る一つの手段になると思う。
- ・意見を表すことで、子どもにとって良い環境になると思う。
- ・みんなで参加し、意見を言い合える状況が良いと思う。
- ・子どもが市のまちづくりに参加することは、大人とは違った観点から意見を言えるし、自分たちの住む未来の街を作ることに繋がっていいと思う。



どのしくみも大事という
意見もたくさんありました

すべて良い社会を
作るのに大切

子どもが安全に
健全に成長するためには
すべて必要不可欠

全部大事にしてくれれば、
すごく安心して過ごせる

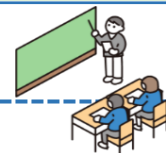


質問⑥「子どもの権利を守るためのとくみ」を見て、特に大事だと思うことや興味のあること

項目	件数	割合
(1)子どもの権利を学ぶ	318	56%
(2)子どもの権利擁護委員	161	29%
(3)子どもの権利を守るためのおとなの役割	285	50%
未回答	80	14%

子どもの権利を学ぶこと

- ・色々な子どもの権利を知りたくなった。
- ・子どもの権利について知っていないと、子どもの権利を守ることとはできないと思う。
- ・子どもが知るのも大切だが、それを保障する大人側がきちんと知っておかないと権利は保障されないと思う。



子どもの権利擁護委員・大人の役割

- ・守ってくれる人・相談にのってくれる人がいれば安心して過ごせると思う。
- ・なにかつらいことがあった場合に一人で抱え込まないために相談できる場所が必要だと思う。
- ・一人ではできないときに、大人の手助けがあるというのはとても大切だと思う。
- ・子どもが自由に生きていけるような環境を大人に作ってほしいので、大人の役割が特に大事だと思う。
- ・子どものために大人が動いてくれるのはすごく嬉しい。

私たちができることも知りたい。



本当にたくさんの意見
ありがとうございました！



みなさんならではの視点の考えや
思い、意見を聴くことができ、とても
参考になりました。

これからも子どもの権利が尊重され
るまちをめざして取り組んでいき
ます。



中高生世代ワークショップ「Teensとサカツ 2023春」を開催します！

中高生世代を対象に、市のこれからについて意見を出し合うワークショップを実施します！

テーマは「子どもの権利が尊重されるまちを目指して」です。

ワークショップの参加者を募集します！

みんなでワイワイ話して、みなさんの気づきや想いを未来のまちづくりに生かしませんか？



【記念品 あり！】

図書カード(2000円分)

・参加証明書

【日時】3月29日(水)午後1時～4時

【場所】武蔵野クリーンセンター見学者ホール

【対象】市内在住・在学の中中学生及び高校生世代

大学生も歓迎！（お問い合わせください）

【参加費】無料

【申込方法】3月16日(木)までに右の二次元コード➡

からお申込みください。



今までの
「こどものけんりってなあに？」は
右の二次元コード➡
から見ることができます。



編集・発行／武蔵野市子ども家庭部 子ども子育て支援課
電話：0422-60-1851
ファクス：0422-51-9417
メール
sec-kodomokosodate@city.musashino.lg.jp